

発掘ニュース

第 3 4 号

平成 4 年 10 月 18 日

発行 財団法人 いわき市教育文化事業団
TEL 0246 (29) 0391

焼失家屋の多い落合遺跡

—— 東北横断自動車道小野町工事区内遺跡 ——

平成7年に福島国体が全県下で開催されますが、それに合わせて、いわき新潟間の東北横断自動車道の建設が急ピッチで進められています。

道路建設予定地内の遺跡についても、調査が続けられておりますが、今回は小野町飯豊字落合地内の^{おちあい}落合遺跡について紹介しましょう。

落合遺跡は現地踏査と予備調査の結果によって、^{はじき}土師器を伴う^{たてあなじゅうきょし}竪穴住居跡^{ぐん}群のあることが推定されておりました。実際に発掘調査に入りますと、予想を上回る数多くの竪穴住居跡と、多量の土師器が続々と検出され、担当調査員をあわてさせました。土師器という土器は、弥生時代の次の時代の古墳時



落合遺跡・調査地全景

代から平安時代にかけての土器です。日常生活や祭り用としてひろく使用されました。本年6月から発掘調査に入り、8,200m²の調査対象面積の全面から、各時代の各種遺構が検出されています。そのあらましを下に表としてまとめておきました。中心となるのは古墳時代前期の集落跡です。約30棟の内5棟の竪穴住居跡は、火災で家が焼失しておりました。第1・8号竪穴住居跡では、支柱や支柱それに壁の柱が黒く焼けた状態で検出されました。柱の上には赤く焼けた粘土層が覆っており、草葺きの屋根の上はさらに粘土で覆われていたようです。群馬県でもこのような例があり、おそらく室内の温度を保つために効果的だったのでしょう。

また、焼失家屋の第1号竪穴住居跡からは、約50点に及ぶ土器群がまと

* 縄文時代	早期末葉に属する縄文土器、 ^{せきぞく} 石鏃(石やり)、 ^{せきそう} 石槍(石やり)、 が出土。遺構は未検出。
* 弥生時代	中期中葉に属する弥生土器が数点出土。遺構は未検出。
* 古墳時代	・ 前期—竪穴住居跡約30棟、 ^{どこう} 土坑約30基、井戸跡1 基。土師器 (^{つば} 壺・ ^{かめ} 甕・ ^{たかつき} 高杯・ ^{きだい} 器台・ ^{こしき} 甑・ ^{こがたはち} 小型鉢 ^{だいつきかめ} 台付甕・ ^{こうえんかめ} S字状口縁甕)、 ^ろ 炉器台、 ^{きだい} 手づくね土 器出土。 ・ 後期—竪穴住居跡3棟、土坑数基、土師器・ ^{すえき} 須恵器・ ^{せきせいほうすいしゃ} 石製紡錘車(糸つむぎの車)、 ^{てつぞく} 鉄鏃、 ^{しきやく} 支脚。
* 奈良～ 平安時代	掘立柱建物跡5棟、溝跡4条、土坑数基に伴って、土師 器・須恵器が出土。他に竪穴住居跡？
* 平安以後	^{こうぶ} 「洪武通寶」(^{つうほう} 中国明代— ^{みん} 14世紀の錢貨)他が出土。



第1号住居跡・焼失家屋

まってみつかりました。火災のため、燃えやすい家財道具は焼けてしまって燃えない土器が、残ったとも言えましょう。この竪穴住居跡の土器は古墳時代前期のものですが、県内には例が少なく今後研究上の貴重な資料となりました。当地で製作されたものでない土師器もあって、他の地域とどのような交流があったのか、という面からも興味深いものがあります。

手づくね土器はお祭り用の土器ですが、これもまってみつかっておりどのような祭りがあったのか関心が持たれます。

新刊紹介 当事業団で編集した近日刊行予定の報告書を紹介します

- ・館崎横穴群-----昭和62年に発掘調査した植田町の15基からなる横穴の調査報告書。直刀・刀子等が出土している。
- ・小名浜完新世自然貝層調査報告書-----昭和57年に調査した小名浜大原地内の-8mまでの自然貝層の魚貝類の調査報告書。

文化財友の会会員募集!! ☆年会費 500円 ☆現在会員数177名
 発掘ニュース配布・現地説明会案内・新刊図書案内・年度毎事業(文化財巡り・土器作り・拓本の取り方等) ❖申込み連絡:本紙1面電話へ

現在調査中の遺跡

★平バイパス関連遺跡

*清水遺跡（内郷御厩町）

数年にわたり調査中の遺跡。調査終了した番匠地遺跡の裏山にある遺跡で、土師器・須恵器などの土器が出土し、竪穴住居跡6棟も出土しています。



清水遺跡の竪穴住居跡調査

★泉町第3区画整理事業関連遺跡

*泉町C遺跡（泉町滝尻字泉町）

9月に部分調査を実施し、竪穴住居跡、土坑、ピット等が検出され、引き続き本調査が開始されました。

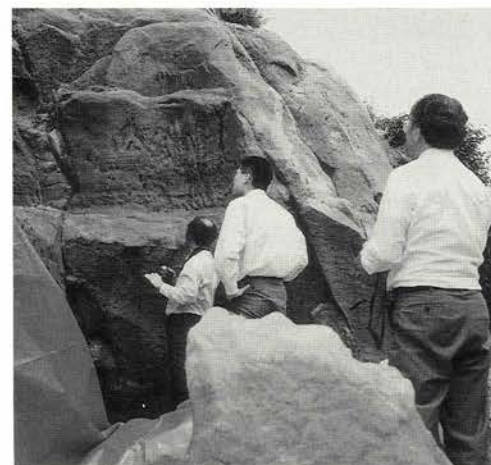


番匠地遺跡の自然河川の調査

★東北横断自動車道関連遺跡

*中ノ内C遺跡（三和町合戸）

縄文時代前期の遺跡で、土器片のほか礫器・磨石・剥片等が検出されています。調査後はインターチェンジとなる場所です。



千代鶴横穴の線刻画? 調査

*中倉B遺跡（内郷高野町中倉）

縄文時代早期・前期の土器片が中心で砥石も出土しています。先週より発掘調査が開始されました。